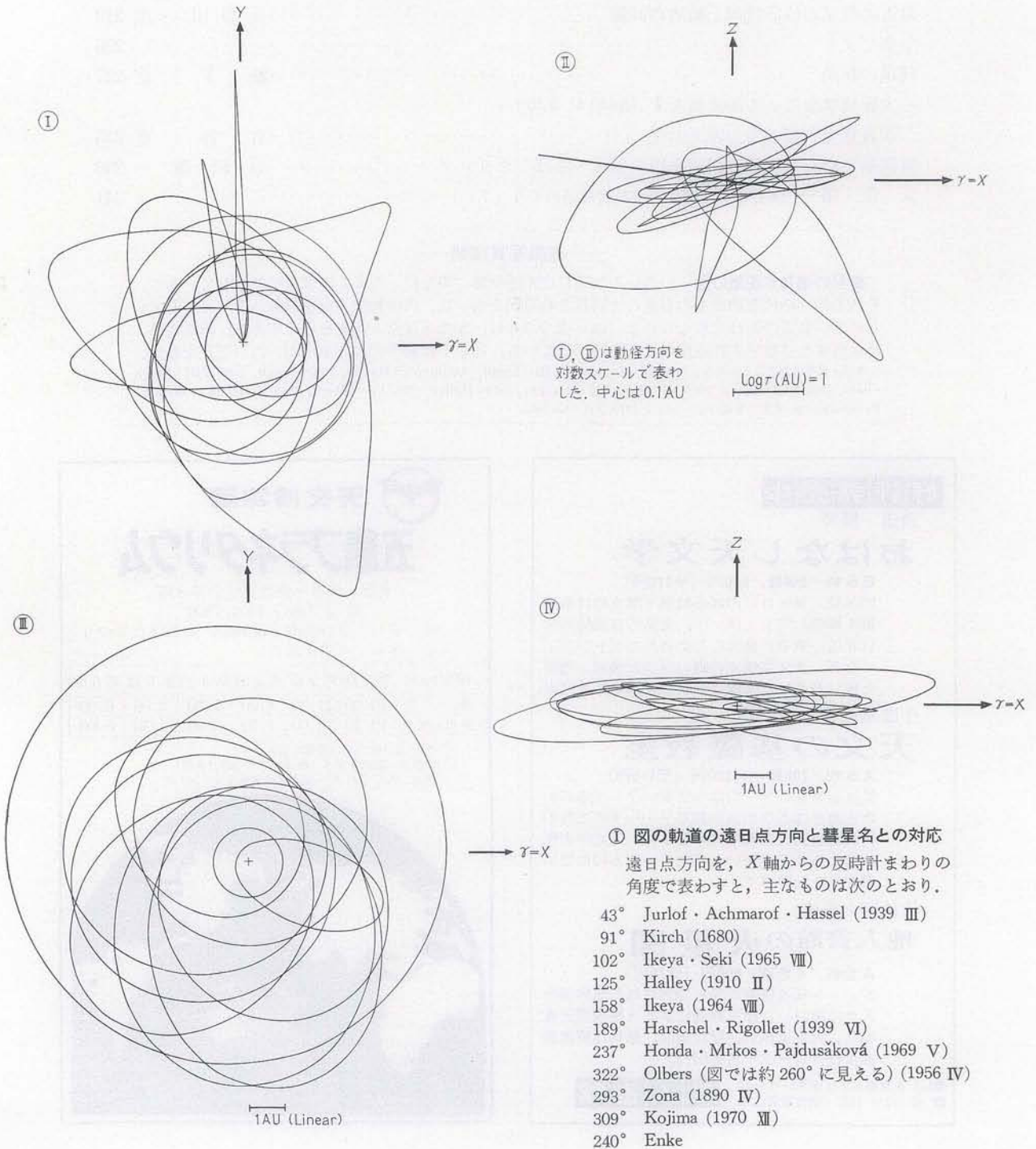


種々の彗星の軌道

黄道座標の $X-Y$, $X-Z$ 面に投影した彗星の軌道。①, ② は表紙に示された彗星を、表紙と同様に動径を対数スケールで表わした。

③, ④ は、219 頁の長谷川氏の記事の表 2 に示された周期彗星の軌道を、ニアスケールで描いた。最も小さい円は地球の軌道である。



サイディング・スプリングの 3.9 m 望遠鏡と最初の天体写真



▲ チャールズ殿下に望遠鏡を案内する英・豪天体望遠鏡委員会会長フレッド・ホイール氏

オーストラリア東南部のサイディング・スプリングに建設中であった 3.9 m の望遠鏡が 1674 年 10 月 16 日に英国王室のチャールズ殿下を迎えて正式に開所された。

7年の期間と、英・豪・日・米の資金と技術が結集されている。

南半球最大の望遠鏡として、その活躍が期待される。

(1974年9月号アルバム参照)



▲ η Car 星雲：水素の強い輝線を示す明るい散光星雲で、星間塵を多く含むグロービュールの構造がよく見える。



▲ NGC 1566

これまであまりよく判らなかった中心核での大きな爆発の様子が明らかになった。



▲ NGC 1365

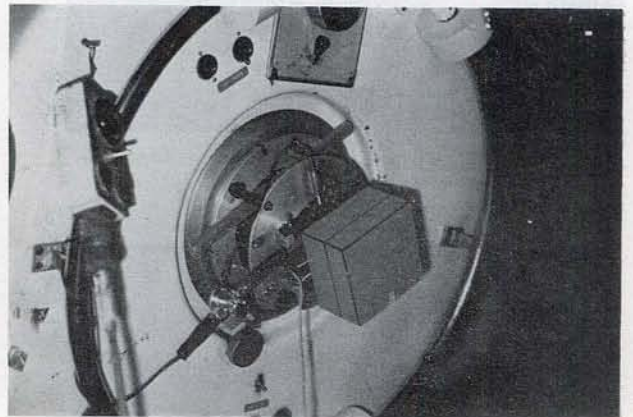
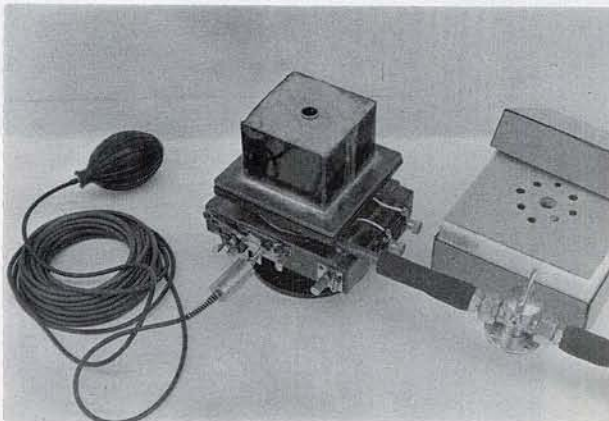
距離 1.5 メガパーセク。棒状部分の両端から 2 本の腕が伸びている。細いダスト・レーンや星団がよくわかる。

写真感光乳剤の冷却露光効果

(本文 235 頁参照)

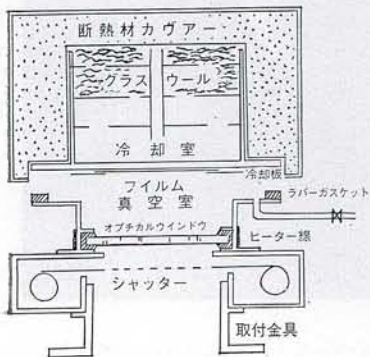


▲ オリオン星雲, 60 cm 反射, F/20, 2分露出. 左: 常温, 右: 冷却



上: 冷却室を取り付けた状態. 上に CO₂ 注入孔が見える.
 右上: 冷却カバーを取り付けた状態. カメラ上方にシャッター・リリース.
 カメラ左方に空気抜きパイプとバルブ. この下方の電線はオプティカル・ウインドウ用ヒーター電源へ.

右: 冷却カメラ2号機.
 真空用以外の冷却板, 取枠, 保温
 カバーは取り外してある.
 手前のバルブは真空用 (空気抜
 用).



冷却カメラ見取図 (1号機)

